

秋田市教育委員会 会 議 録

平成 2 8 年 4 月定例会

秋田市教育委員会平成28年4月定例会会議録

1 日 時 平成28年4月8日(金)
午後3時30分～午後5時

2 場 所 教育委員会室

3 出席委員 委員長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員

4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
教職員室長
教育研究所長
生涯学習室長
中央図書館・明徳館事務長
総務課長補佐
総務課副参事
学事課補佐
総務課主席主査
総務課主査
総務課主査
総務課主査

5 議 題

【付議案件】

議案第 9 号 平成28年度秋田市の教育について

議案第10号 秋田市教育委員会事務局設置規則の一部を改正する件

議案第11号 秋田市教育委員会行政組織規則の一部を改正する件

議案第12号 秋田市勤労青少年ホーム管理運営規則および秋田市女性学習センター管理運営規則を廃止する件

【教育長等の報告】

(1) 御所野学院検討プロジェクトについて

6 議 事 午後 3 時 3 0 分開会

【開 会】

委員長 はじめに、委員長就任にあたり、一言あいさつ申し上げます。

秋田市民を代表し、秋田市教育行政が正確かつ公平におこなわれ、秋田の子どもたちが、安全かつ元気に育つよう取り組んでいく。教育委員として、様々な行事に参加する際に、秋田市の教育の多様性を感じており、今後より一層教育の多様性を高めていくため、微力を尽くしたい。今年一年間よろしくお願いします。

【職員紹介】

教育次長から、4月1日付けの人事異動後の幹部職員の紹介が行われた。

【平成 2 8 年 3 月臨時会会議録の承認】

平成 2 8 年 3 月臨時会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

委員長が今回会議録の署名委員として委員 2 名を指名した。

【付議案件】

議案第 9 号 平成28年度秋田市の教育について

委員長

議案第 9 号について事務局から説明願う。

総務課長

教育委員会では、「秋田市教育ビジョン」を教育行政の基本方針としており、これに基づく当該年度の事務事業の取組とあわせて毎年度「秋田市の教育」として議決をいただいている。資料は、前半部分が「秋田市教育ビジョン」、後半部分が平成 28 年度の部門ごとの主要な事業をまとめた「平成 28 年度の主な取組」の 2 部構成となっている。なお、本年度からスポーツ振興部門、文化振興部門は、市長部局へ移管されている。

平成 28 年度も「秋田市教育ビジョン」の基本方針に基づき、各種事業を実施する。秋田市教育ビジョンについては、変更がないことから、本定例会での説明は省略する。

今年度の事業等について、21 ページ以降の「平成 28 年度の主な取組」と題した資料により説明する。

学校教育課長

生涯学習室長

総務課長

学事課長

(資料に基づき説明)

委員

「秋田市教育ビジョン」を一年前倒しで検討することに異論はなく、内容も的確である。ただ、スポーツ振興部門や文化振興部門と重複する部分も多く、精査をお願いする。また、「秋田市教育ビジョン」は「教育振興基本計画」に当てはまる。表題等を付けるなどして、外部の人間にも分かるよう工夫してほしい。

委員

新しいビジョンは、現行のビジョンの考え方に準じる

ものではなく、構成から新しく見直し、作り直していく。

委員 教育ビジョンと総合教育会議の大綱との関係はどうなるのか。

教育次長 総合教育会議の大綱は市長が作成するものであるため、「秋田市教育ビジョン」イコール、大綱というわけではない。

委員 「秋田市教育ビジョン」がそのまま大綱になるわけではないということか。

教育次長 そのとおりである。大綱は大綱として検討されるものと考えている。

委員 平成２８年度の主な取組について説明を受けたが、昨年度までの実績を受け、平成２８年度の事業を展開するということでよいか。

教育次長 昨年度までの実績をふまえ、事業を計画している。

委員 耐震化や天井落下防止対策などは、今年度で終了する。来年度以降は、より細かい部分が充実すると考えてよいか。

委員 建物の耐震化や天井等落下防止対策は今年度中に全て対応する。

総務課参事 学校施設に関しては、建物の老朽化が激しい。今年度、長寿命化計画を策定し、それに基づき施設を管理する。

委員 耐震化事業等は今年度で終了する。今後、老朽化している建物に対応するため、長寿命化計画を策定する。今後、学校の適正配置にあわせて効率的に修繕等をおこなう。

委員 学校訪問の際、非常階段等、危険箇所が目につく。耐震化等が終わったら、今まで手が回らなかった部分にも力を入れてほしい。

委員 スーパー食育スクール事業は、県の予算が採択された後、実施するということか。

学校教育課長 文部科学省から県が委託を受け、再委託という形で秋

田市教育委員会が実施する。

※ 議案第 9 号については、全員賛成により議決された。

議案第10号 秋田市教育委員会事務局設置規則の一部を改正する件

委員長 議案第10号について事務局から説明願う。

総務課長 (資料に基づき説明)

※ 議案第10号については、全員賛成により議決された。

議案第11号 秋田市教育委員会行政組織規則の一部を改正する件

委員長 議案第11号について事務局から説明願う。

総務課長 (資料に基づき説明)

※ 議案第11号については、全員賛成により議決された。

議案第12号 秋田市勤労青少年ホーム管理運営規則および秋田市女性学習センター管理運営規則を廃止する件

委員長 議案第12号について事務局から説明願う。

総務課長 (資料に基づき説明)

※ 議案第12号については、全員賛成により議決された。

【教育長等の報告】

(1) 御所野学院検討プロジェクトの検討状況について

学校教育課長 2月定例会において、第3回までの検討状況を報告している。本日は平成28年2月17日と3月28日に開催された第4回、第5回御所野学院検討プロジェクトの協議内

容について報告する。

2回の協議では、これまでの議論を踏まえ、今後に向けた論点の整理をおこなった。「御所野学院の特色ある中高一貫プログラムの継続」という点。「御所野地区を地元とする中学校の設置を求める声に応える制度上の見直しをおこなう」という点である。

この2点に対する観点から、現在の併設型一貫校としての改善の可能性と連携型一貫校への移行について検討した。

その結果、御所野地区を学区とする中学校として設置が可能であり、中高一貫教育プログラムの継続も可能であるという結論となった。今後、入試による高校の定員確保が可能である、連携型一貫校への移行を念頭に、具体的な検討をおこなっていくことになった。

今月末をめどに、保護者や地域住民などの学院関係者にこれまでの検討状況を説明し、意見等を伺うためのアンケートをおこなう。来週14日に開催予定の第6回御所野学院検討プロジェクトでアンケートの素案を含め、今後の見通し、スケジュールについて検討する。

委員長 中高一貫教育プログラムを継続するため、入試によって高校入学者の定員を確保するということだが、中学校から入学した生徒たちも試験を受けることになるのか。

学校教育課長 連携型に移行した場合、中学校から高校に入学する段階で入学者選抜を実施する。内容については、今後検討する。現在は小学校から中学校に入る際に入学者選抜をおこなっている。それを高校に入る際に実施することになる。

委員 制度が複雑であるため、地域の人たちに説明する際は、分かりやすく誤解等がないよう、慎重な説明を心がけてほしい。

委員 今月末にアンケートを実施するということだが、内容や対象について説明してほしい。

学校教育課長 11月末、御所野小学校、御所野学院中学校、高等学校

の保護者、地域住民を対象とした説明会を実施した。今回も同様の方々を対象に御所野学院検討プロジェクトの検討状況をお知らせし、アンケートを実施する。

アンケート結果を分析しそれを参考に、教育委員会としての考え方の方向性が定まった後は、秋田市全体からの意見を聞くべきだと考えている。丁寧に手順を踏んで進めていきたい。

委員 1 回目のアンケートの際、回答者が意図しない形で自分の意見が反映されたと感じたかもしれない。

今回は何を問うているのかを、明確にしてアンケートを実施してほしい。

教育次長 昨年度、検討委員会が実施したアンケートは、方向性が定まる前に、御所野学院についての意識を調査させていただくという趣旨を説明した上でのものであった。人によっては自分の回答が思うとおり反映されなかったと感じたかもしれない。今回のアンケートは、ある程度の方向性が出た上で、その部分を焦点化したものになる。

【その他、今後の日程についての報告】

学校教育課長 行方不明となっていた中学 3 年生の男子生徒が残念ながら遺体で発見されたことについて改めて報告する。

当該生徒の氏名や学校名は、保護者の意向により、公表されていないため、この場での公表は控えさせてもらう。当該生徒は、平成 28 年 3 月 5 日に家を出たまま、行方が分からなくなり、4 月 1 日の午後、下北手桜地内の溜め池で遺体となって発見された。警察によれば死因は溺死であり、遺体発見時、死後数週間経過していた。保護者は、当該生徒が家を出た翌日の 3 月 6 日に警察に捜索願を出し、3 月 10 日の夕刻には、本人の写真や身体的特徴、家を出た際の服装などの情報を公開し、公開

捜査をおこなったが、大変痛ましい結果となった。

当該校においては、保護者から行方不明であるとの連絡があった時点から、家庭や警察と緊密に連携し、情報の収集、教職員による捜索をおこなった。当該生徒の学校生活について、いじめ等は確認されていない。遺体発見後、保護者からこれまでの学校の対応や情報提供に協力してくれた他の保護者の方々へ感謝の言葉が寄せられた。教育委員会事務局としては、このような事態になり、とても残念である。今後、これまでもそうであったが、子どもの心に寄り添った指導に努めていきたい。また、引き続き、学校、警察と連携するとともに、必要が生じた際は在校生等の心のケアに努めたい。

総務課長補佐

教育委員会定例会は、原則毎月第4木曜日としているが、5月26日（木）は、秋田県教育委員会主催の全県市町村教育委員会委員長・教育長会議が開催される予定のため、翌日5月27日（金）で日程を調整中である。正式な日程が決まり次第あらためてお知らせする。

委員長

5月の定例会の日程は、5月27日（金）で調整中とのことである。正式な日程が決まり次第、連絡をお願いする。

午後5時閉会